I·O DATA

# 必ずお読みください

**GV-MVP/HS**

B-MANU200885-01

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

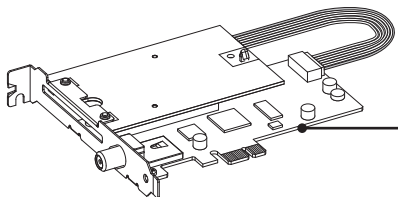
この取扱説明書はアメリカの大豆協会認定の環境に優しい大豆油インキを使用しています。

## ■ 重要なお知らせ ■

●サポートソフト CD-ROM は大切に保管してください。新規にインストールする際に必要となります。サポートライブラリからダウンロードしたファイルは、アップデート専用です。

## 箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
□にチェックを付けながら、ご確認ください。

□ キャプチャーボード（1枚）

**ユーザー登録をお願いします**

① ユーザー登録に必要なシリアル番号 (S/N) をメモします。
シリアル番号は、キャプチャーボードの裏側にあります。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

② ユーザー登録ページでユーザー登録します。
http://www.iodata.jp/regist/

□ 地上デジタル専用B-CASカード（1枚）

□ サポートソフト CD-ROM（1枚）

☑ 必ずお読みください（1枚）［本書］

□ セットアップガイド（1枚）

□ mAgicTV Digital の手引き（1枚）

□ ハードウェア保証書（1枚：箱に印刷）

※ 箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
※ イラストは実物と若干異なる場合があります。

## 動作環境

本製品を使えるパソコン環境を説明します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 対応 OS※1 | 日本語版 Windows Vista®（32 ビット版）、SP1<br>日本語版 Windows XP SP2 以降 |
| 対応機種 | Intel 製、NVIDIA 製および AMD 製チップセットの PCI Express x1 バス搭載 DOS/V デスクトップマシン |
| 対応 CPU | Intel　Pentium 4 2.6GHz 以上<br>Pentium D 805 2.66GHz 以上<br>Pentium Dual-Core E2160(1.8GHz) 以上<br>Core2Duo E4300（1.8GHz）以上<br>AMD　Athlon 64x2 3800+（2.0GHz）以上<br>Athlon 64 3500+（2.2GHz）以上 |
| メモリー | Windows Vista®：1GB 以上（2GB 以上推奨）<br>Windows XP：512MB 以上（1GB 以上推奨） |
| HDD | 空き容量：600MB 以上※2※3<br>ファイルシステム：NTFS 必須 |
| 対応グラフィック※4 | ■チップセット内蔵※5<br>Intel　G965 以上<br>AMD　Radeon XPRESS 1100 以上<br>NVIDIA　nForce 600 シリーズ以上<br>VRAM：128MB 以上（256MB 以上推奨）<br>DirectX 9.0c 以降に対応した環境<br>**アナログ RGB から出力する場合**<br>52 万画素以下の解像度で出力されます。<br>**デジタル（DVI・HDMI）から出力する場合**<br>・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクタが必要<br>・HDCP に対応のディスプレイと接続が必要（HDCP 機能を利用することにより、ハイビジョン解像度で出力されます。※7）<br>■グラフィックボード※6<br>AMD　Radeon HD2600 以上<br>NVIDIA　Geforce 8400 以上<br>VRAM：128MB 以上（256MB 以上推奨）<br>DirectX 9.0c 以降に対応した環境<br>・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクタが必要<br>・HDCP に対応のディスプレイと接続が必要（HDCP 機能を利用することにより、ハイビジョン解像度で出力されます。※7※8）<br>推奨製品：弊社製 GA-8400GS |
| ディスプレイ | XGA 以上（WUXGA 推奨）<br>**デジタル (DVI・HDMI) で接続する場合**<br>HDMI コネクターもしくは HDCP に対応した DVI コネクターを搭載したディスプレイが必要 |
| サウンド※9 | DirectX 9.0c に対応した環境が必要 |
| インターネット接続環境 | 双方向（データ放送）サービス、iEPG 利用時に必要 |
| CD-ROM ドライブ | インストール時に必要 |
| DVD-RW、RAM ドライブ | DVD ムーブ機能使用時に、CPRM 対応のドライブが必要 |

**本項条件に適合するすべての環境にて動作保証するものではありません。また、本項条件に適合する環境であっても、グラフィックアクセラレータやハードディスクなどの性能により、コマ落ち等が発生する場合があります。**

※1 添付のソフトウェアは、「ユーザーの切り替え」に対応しておりません。
※2 あらかじめ最適化ツール（デフラグ）などで HDD 本来の性能を発揮できるようにしてください。
※3 別途録画保存用として、1 時間につき約 7.1G バイト必要です。（17Mbps の場合）
※4 最新の対応状況は、弊社 Web ページ（http://www.iodata.jp/）をご覧ください。
※5 COPP 対応が必要となります。
※6 COPP&DXVA 対応が必要となります。アナログ RGB からは本製品の映像は表示されません。
※7 HDCP に非対応の環境においては、デジタル接続時に本製品の映像は表示されません。
※8 グラフィックボードのアナログ RGB 出力からは、本製品の映像は表示されません。
※9 デジタル音声出力は Windows Vista のみサポートしています。AAC パススルーはサポートしておりません。

**■複数のキャプチャー製品は使えません**

他のテレビキャプチャー製品は取り外してください。ただし、mAgicTV5 対応の以下製品は本製品と合わせてお使いいただけます。
GV-MVP/GX2, GV-MVP/GX2W, GV-MVP/GX, GV-MVP/GXW, GV-MVP/RX3, GV-MVP/RX2, GV-MVP/RX2W, GV-MVP/RX2E, GV-MVP/RZ3, GV-MVP/RZ2, GV-MVP/TZ

**■地上デジタル放送について**

・録画した番組を再生するには、録画時に使っていた本製品とパソコンが必要です。他のパソコンでは再生できません。
・録画時のパソコン環境が大幅に変更された場合（マザーボードの交換など）、録画番組を再生できないことがあります。
・録画したデータの編集、加工には対応しておりません。
・録画した番組のデータ放送、字幕放送は表示できません。
・地上デジタル放送に対応した UHF アンテナやブースター、混合器などが必要となる場合があります。
・5.1ch マルチ・チャンネルには対応しておりません。2ch ステレオにダウンミックスされます。
・使っていた本製品を他の環境で使うには、本製品の初期化が必要です。その場合、それまでに録画した番組は再生できなくなります。大切な番組はムーブするなどして保管してください。
初期化ツールを起動するには、［スタート］→［(すべての) プログラム］→［I-O DATA mAgicTV Digital］→［初期化ツール］を実行してください。
・本製品や録画データを保存したハードディスクが壊れた場合、今まで録画した番組を再生できなくなります。大切な番組はムーブするなどして保管してください。

**■アンテナについて**

13ch ～ 62ch の受信に対応した UHF アンテナまたは CATV パススルー方式で受信できる環境が必要です。
（CATVトランスモジュレーション方式での受信には対応しておりません）

**■マルチディスプレイ環境では使えません**

シングルディスプレイ環境でお使いください。

## B-CAS カードのお問い合わせ

**株式会社ビーエス・コンディショナルアクセス・システムズ・カスタマーセンター**
**電話：0570-000-250**
（IP電話からは、045-680-2868）

## サポートソフトの削除

本製品を使わなくなったときなど、必要に応じてご覧ください。

**❶ 本製品に関するソフトウェアをすべて終了させます。**
（画面右下の通知領域に mAgic マネージャ Digital がある場合は、終了させます。）

**❷ コントロールパネルを開きます。**
［スタート］→［コントロールパネル］をクリックします。

**❸ ［プログラムのアンインストール（追加と削除）］をクリックします。**

**❹ 削除します。**
■ドライバの削除
［Windowsドライバパッケージ - I-O DATA DEVICE, INC. GV-MVP/HS ...］を削除します。

■mAgicTV Digital の削除
［I-O DATA mAgicTV Digital］を削除します。

**■もう使わない場合は**

本製品をパソコンから取り外してください。
取り外す際は、パソコンの電源を切り、5 分ほど経ってから作業を開始してください。

## 本製品のお問い合わせ

**❶ まず、弊社ホームページをご覧ください。**
サポートWebページ内の「製品Q＆A、News」をご覧ください。
サポートセンターに寄せられたお問い合わせより、トラブルシューティングを掲載しています。
http://www.iodata.jp/support/

**❷ サポートソフトを最新にします。**
それにより、問題が解決することがあります。
最新のサポートソフトはこちらよりダウンロードできます。
http://www.iodata.jp/lib/
ダウンロードキー　************

**❸ それでも解決できないときは**
サポートセンターにお問い合わせください。


住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社 076-260-3646　東京 03-3254-1036
※受付時間 9:00 ～ 17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 076-260-3360　東京 03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/


**お知らせいただく事項**

・お使いの弊社製品名
・お使いのパソコンと周辺機器の型番
・お使いの OS とアプリケーションの名称、バージョン、メーカー。
・トラブルの起こった状態、トラブルの内容、現在の状態。
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

**個人情報の取り扱い**

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

# 修理

## ご依頼前に

### ● 録画された番組
修理前に録画された番組は再生できなくなります。

### ● 修理金額
**・保証期間中(ハードウェア保証書で確認できます)**

無料修理いたします。
※ ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

**・保証期間が終了している**

有料で修理いたします。
※ 弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

**・有料修理と判定した場合**

往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理をご依頼いただけるかご判断の上、検討結果をご返送ください。
修理をご依頼いただかない場合は、無料でご返送いたします。
※ FAX番号をお知らせいただいた場合は、修理金額をFAXでご連絡差し上げます。

## 準備

### ● メモに控え、手元に保管する
・お送りいただく製品名　　・お送りいただく日時
・シリアル番号(製品に貼付されたシールに印字)

### ● 梱包する
以下を厳重に梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材をお使いいただくのが最善です。
・ご依頼いただく製品
・必要事項を記入したハードウェア保証書
・下の情報が記入された紙
　返送先(住所/氏名/FAX番号)、日中にご連絡できる電話番号、ご使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)

## 送付

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

※原則として、修理品は弊社への持ち込みが前提です。発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
※紛失などを避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

## 返送

修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ ただし、有料の場合や修理内容によっては、時間が掛かる場合があります。



# 必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

## それぞれの表示について

警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵記号の意味

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。　例：「発火注意」を表す絵表示 

この記号は禁止の行為を告げるものです。　例：「分解禁止」を表す絵表示 

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。　例：「電源プラグを抜く」を表す絵表示 

## 警告

分解禁止
**本製品を修理・分解・改造しないでください。**
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

厳守
**本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。**
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

厳守
**本製品の取り扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
● 作業の前に、本製品を接続する機器およびそれの周辺機器の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。プラグを抜かずに作業を行うと、感電および故障の原因となります。
● 接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
● 接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり火災の原因になります。

水ぬれ禁止
**本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。**
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれ手禁止
**ぬれた手で本製品を扱わないでください。**
感電や、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
パソコンの電源を切って、コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

## 注意

禁止
**本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
● 振動や衝撃の加わる場所
● 直射日光のあたる場所
● 湿気やホコリが多い場所
● 温湿度差の激しい場所
● 静電気の影響の強い場所
● 傾いた場所
● 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
● 強い磁力・電波の発生する物の近く
　(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など)
● 水気の多い場所(台所、浴室など)
● 腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOx など)

禁止
**本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。**
● 落としたり、衝撃を加えたりしない
● 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
● 重いものを上にのせない
● 本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止
**本製品を結露させたまま使わないでください。**
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守
**ケーブルについて**
● ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
● 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
● 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。
● ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分を持たないでください。

禁止
**本製品のコネクター・基板部分には直接手を触れないでください。**
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。また、基板部分にはとがっている部品があります。誤って触れると、けがの原因となります。

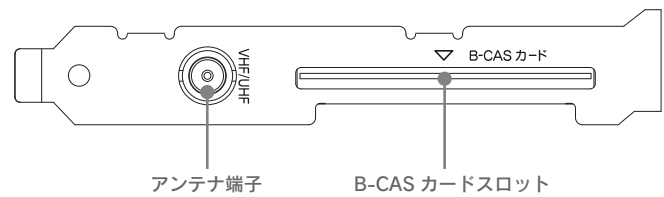
厳守
**接続したまま移動しない**
ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
電源コードや接続コードを外したことを確認してから移動させてください。

# 使用上のご注意

### ● ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI

### ● 大切な録画は…
・必ず事前に試し録画をして、正常に録画されることを確認してください。
・本製品を使用中、万一これらの故障や不具合により録画されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。
・本製品の動作中に停電などが発生すると、場合により録画された内容が消去されてしまう場合があります。

# 各部の名称

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。



本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2008.04.11 発行